

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課 名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
1	高齢介護課	稲沢市福祉施設指定管理者候補者選定委員会	委員として栗林教授に委嘱し、平和らくらくプラザの指定管理者候補者選定に関し、募集基準の審査や候補者の選定審査をしていただいた。
2	健康推進課	健康フェスティバル	健康フェスティバルのヘルスメイトコーナーにて管理栄養士と学生に、企画・運営及び当日のイベントに参加・協力いただく予定だったが、中止となった。
3	健康推進課	元気！美ボディ教室（生活習慣病予防教室）	若年（45歳未満）からの生活習慣病予防事業である「元気！美ボディ教室」において、後藤教授（管理栄養士）による講義を予定していたが、申込者が少なく中止となった。
4	健康推進課	野菜摂取減塩推進協議会・ワーキンググループ	野菜摂取増加及び減塩推進を地域包括的に取り組むため、情報交換、相互連携、施策推進等についての協議。愛知文教女子短期大学野菜レシピコンテストの後援として稲沢市野菜摂取・減塩推進協議会が参加。協議会の構成員として稲沢市野菜摂取・減塩推進協議会賞受賞者の選考を行った。

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
5	商工観光課	稲沢イルミネーション事業	稲沢イルミネーションの実施にあたり、実行委員会委員として開催時期、場所、方法等の検討調整を担っていただいた。また、学生も広報部会のメンバーとして広報活動や学生イベントの企画・運営に携わり、イルミネーションの照明組立・設置、会場設営をはじめ、点灯式の進行を務めていただくなど積極的に事業参画された。
6	商工観光課	稲沢市観光基本計画推進事業	稲沢市観光まちづくりビジョン（第2次稲沢市観光基本計画）の推進に向け、推進委員会委員（学識経験者）として栗林教授に委嘱し、当該計画の進捗確認、具体的な施策等に関し、専門的見地から意見をいただいた。
7	資源対策課	稲沢市廃棄物減量等推進審議会	内田教授に委員（任期：令和2年10月1日～令和4年9月30日）を委嘱し、市が年3回開催する審議会において、一般廃棄物の減量等に関する意見をいただいた。
8	庶務課	教育委員会 外部評価委員会 委員委嘱	教育委員会の行った事務について、点検及び評価を行っていただくため、山田教授を委員長とする外部評価委員会を年2回開催し、会のとりまとめや専門家としてのご意見をいただいた。

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課 名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
9	生涯学習課	社会教育委員・公民館運営審議会	栗林教授に社会教育委員と公民館運営審議会委員を委嘱した。 令和3年度は社会教育委員会と公民館運営審議会を2回開催し、会議の中で社会教育のあり方や公民館の運営について御提言、御意見をいただいた。
10	生涯学習課	生涯学習推進会議	栗林教授に生涯学習推進会議委員を委嘱した。 令和3年度は生涯学習推進会議を2回開催し、稲沢市の生涯学習事業に対する御意見、御提言をいただいた。
11	生涯学習課	稲沢市文化行政懇話会	江草准教授に文化行政懇話会委員を委嘱した。 令和3年度は文化行政懇話会を2回開催し、主に文化振興奨励補助金について審議していただいた。

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課 名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
12	生涯学習課	名古屋文理大学・稲沢市連携講座	稲沢市と名古屋文理大学、（一財）稲沢市文化振興財団の3者で連携し市民向けの生涯学習講座を開催。企画運営や講師の派遣は大学、広報は市、受付は財団が担当した。 令和3年度は「イタリアオペラを楽しもう」、「からだの中からイキイキと～野菜摂取と減塩～」、「小学生プログラミング教室」、「スタジオを使ってミニ番組を作ってみよう！」の4講座を開催した。
13	図書館	図書館の相互貸借	大学図書館と市図書館が所蔵する図書の相互利用サービス（相互利用・相互貸借）を実施。
14	図書館	図書館協議会	学識経験者として、江草准教授に協議会委員を委嘱した。 令和3年度は、図書館協議会を2回開催し、図書館事業全般や子ども読書活動推進計画の進行管理についての意見をいただいた。

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課 名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
15	美術館	稲沢市美術館大学パートナーシップ事業	<p>1 大学から学生・教職員の人数に応じた年会費を納入していただくことで、学生証・教職員証の提示により、常設展及び特別展を無料で観覧いただいた。</p> <p>※令和3年度実績 年会費 54,900円（8/23～9/19休館のため1か月分還付） 観覧者数 学生76人、教職員25人 計101人</p> <p>2 美術館と大学の協議により提携を深める事業を行った。</p> <p>（1）連携講座「アート&コンサート」 内 容 大学でパリが舞台の映画音楽をテーマにしたトークとミニコンサートを楽しみ、美術館で学芸員の解説付きで作品を鑑賞する。 講 師 栗林芳彦（名古屋文理大学教授） 美術館学芸員 対 象 一般 受講者 30人</p> <p>（2）市民展ポスターデザイン 第58回稲沢市民展のポスターデザインを名古屋文理大学情報メディア学部情報メディア学科の学生が行った。</p>
16	美術館	美術館協議会委員の委嘱	美術館運営に関する事項について調査及び審議をするために設置された美術館協議会において、栗林教授に委員を委嘱した。

名古屋文理大学との連携の実績（令和3年度）

No.	課 名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
17	管理課	管理栄養士臨地実習	稲沢市民病院栄養管理室での臨地実習を行った。